

現状
問題

粉末手計量の悩みを解決しませんか？

手計量のこんな悩み、ありませんか？



悩み

容器を準備し、手で計量。計量ができたら容器に詰める
計量データもほしい。一人で複数の工程を行わなければならない…
1日に何度もこの作業を繰り返す…

↓
一連の作業をこなすのに、時間がかかる

↓
たくさん計量しなければならないので、作業人数も多く必要

↓
計量精度にムラが出たり、ミスが出たりする…

↓
容器が細く小さく、こぼしてしまう…
etc…

悩みが次から次へと出てきます。

現場は大変！

計量作業を **自動化** してみてもどうだろう？

事例1

～細い容器へ直接計量～

粉末を3～60gまで、それぞれ計量しています。現在**手作業によるすりきり計量**なので、**計量にばらつき**があり、その後の**微調整が大変**です。

また、試験管のような細い容器に入れるため、一度別容器に計量してから、試験管に**移し替える作業**も伴います。

計量→微調整→容器投入、この**一連作業に手間と時間がかかり**、どうにかしたいと思っています。

Before

超微量粉末自動計量機 ゼロバランサーの導入

ゼロバランサーは、**3gの時も60gの時も、10秒程度**で計量することができました。**計量精度も、設定通りの±100mg**でした。

湿度を嫌う粉末のため、調湿したグローブボックス内での計量。**小さめの供給機が理想**でした。ゼロバランサーは小さく、ボックス内に収まりました。

今までの一連の作業が全て改善でき、**作業時間もカット**。操作説明や片付け等の説明も、**動画で見ることができ**、**購入までの不安も解消**できました。

After

事例2 ～高精度計量の自動化で作業への負担なし～

計量精度が±0.5mgという細かい計量。従来の計量機では対応できず、手作業で計量しています。また、**何種類もの粉末を計量**しないとイケないので、**計量精度重視の手作業では、作業者の大きな負担**となっています。

超微量粉末自動計量機 ゼロバランサーの導入

精度±0.01%以内、計量時間1～3分以内を出せたのはゼロバランサーだけ。

打ち合わせの時に設計の提案をしてもらえました。設置スペースは小さく、自動開閉風防も上下開閉できるなど、**特注仕様で思い通りの仕上がり**となりました。

計量の自動化で、今まで細かい神経を使っていた**作業者の負担がなくなり**本当に助かりました。

Before

After

